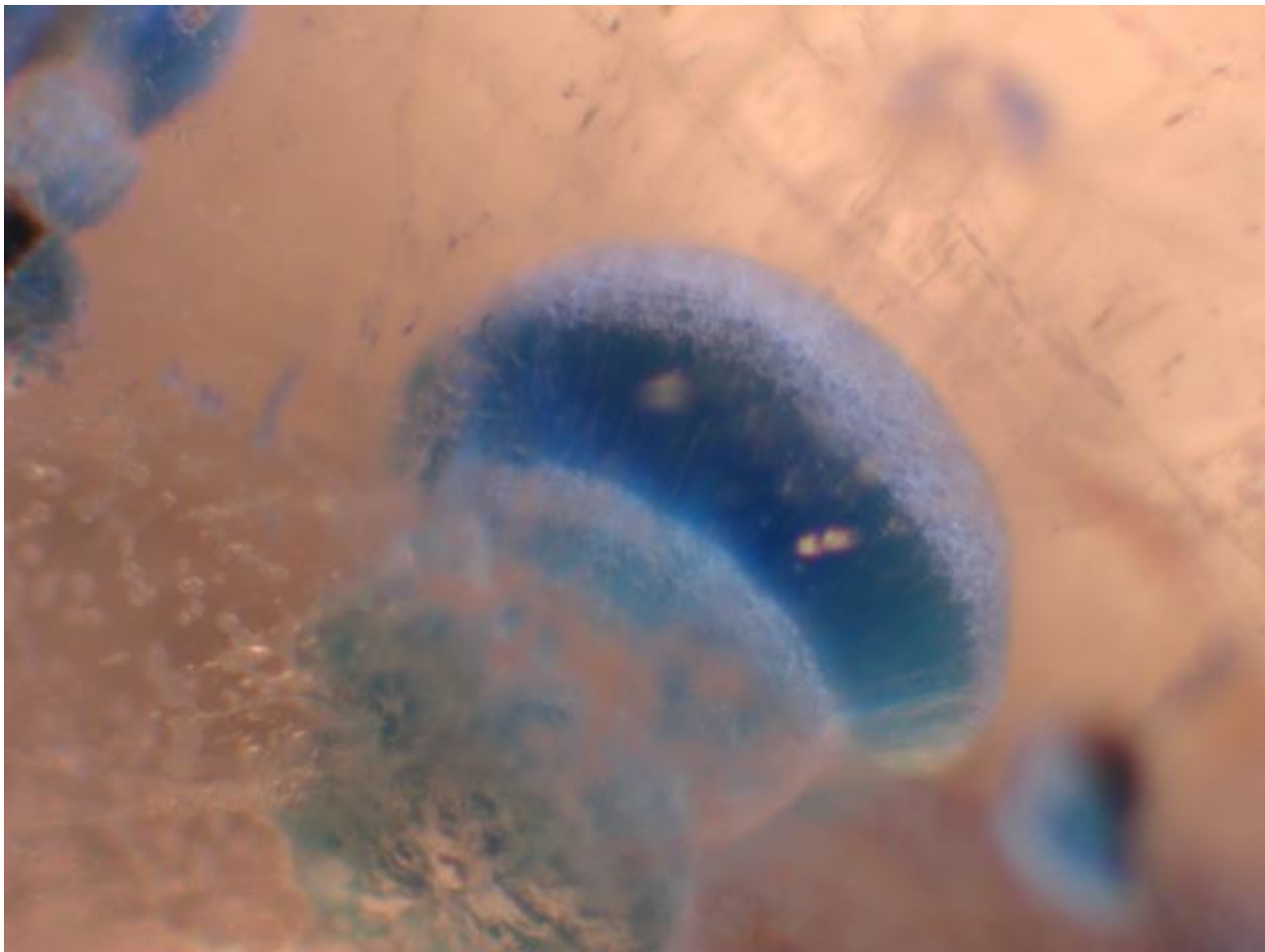


「水晶中のキラライト」



撮影・文： 高橋 泰（倍率×40で撮影）

水晶中の内包物は様々なものがあるが、綺麗な青色で人気なものがデュモルチエライト、アホ石、パパゴアイト、そしてこのキラライトである。キラライト（Gilalite）は毛状結晶の集合体で、外観がキノコの様にもクラゲの様にも見える。一般に緑味の青色で、水晶の表面に結晶したものが再成長によって内包されている。通常、内包物の顕微鏡写真は暗視野（背景を暗くした）の反射光で撮るのだが、この写真は透過光で撮影した。予想以上に光が透過した為、まるで発光している未知の生物みたいに見える。